

東京学芸大学辟雍会全国代表者会議

文化の日の連休は11月というのに各地で夏日となる異例の暑さとなりました。新型コロナウイルス感染症が5類に位置付けられ少しずつ社会に活気が戻ってき、3日に3年間開催を自粛していました本会全国代表者会議を対面式で開催することができました。

会議には全国各地からお集まりくださった理事・支部代表の方17名を含め、36名の方がご出席くださいました。会議は会議日程に従いまして進行し、出席者の方々のご協力を得まして順調に終わることができました。今後の辟雍会の発展に向けた貴重なご意見も頂きました。頂きましたご意見とコロナ禍での経験を踏まえまして、新たな辟雍会活動を展開していきます。

本辟雍会は2003年11月3日に設立され、今年で20周年を迎えています。本会の記念式典は多くの会員の方々にお集まり頂いて会員間の交流を深める機会といたし、式典に合わせて懇親会を開催したく考えております。現在は、まだ飲食を伴う大人数での会は自粛されていますので、20周年記念式典・懇親会は来春以降に開催することにいたしました。辟雍会活動は人と人との交流が基盤ですので、多くの方にご参加頂きたいと思っています。開催が決まりましたらご案内申し上げます。

東京学芸大学辟雍会全国代表者会議日程

日時 2023年11月3日(金) 13:00~14:30
場所 東京学芸大学 第1会議室(本部棟3階)

- 1 開会の言葉
- 2 会長挨拶
- 3 東京学芸大学理事・副学長挨拶
- 4 顧問挨拶
- 5 一般社団法人東京学芸大学同窓会理事長挨拶
- 6 議事
 - (1) 第21回 東京学芸大学辟雍会理事会報告について
 - (2) 会長の選任について
 - (3) 東京学芸大学辟雍会会則の改正について
 - (4) 東京学芸大学辟雍会2024年度日程(案)について
 - (5) その他
- 7 2023年度 各部活動報告
- 8 代表者報告
- 9 閉会の言葉

- 配付資料
- 1 2023年 東京学芸大学辟雍会全国代表者会議出席者名簿
 - 2 第21回 東京学芸大学辟雍会理事会日程
 - 3 2024年4月以降の会長選出手続き(案)
 - 4 東京学芸大学辟雍会2024年度日程(案)
 - 5 2023年度 各部活動報告(予定を含む)



全国代表者会議

東京学芸大学創基150周年記念式典

去る11月4日(土)、秋晴れの下で小金井祭が開かれています。久しぶりに飲食の屋台が並ぶキャンパスの通りに、学生たちの祭りが盛り上がりを見せていました。そんな中、芸術館では午前11時より本学創基150周年記念式典が開催されました。

創基150周年記念事業実施委員会委員長の川手圭一副学長の開会の挨拶に続いて、卒業生からのビデオメッセージが紹介されました。WBC野球日本代表監督の栗山英樹氏、そして2024年パリオリンピック柔道(女子48kg)代表の角田夏実氏の祝辞がありました。両氏ともに今年本学栄誉賞を授与されています。

國分充学長は冒頭の挨拶で本学の歴史について触れました。本学は戦後まもなく1949年に新制大学として開学しましたが、教員養成機関として実は1873(明治6)年の東京府小



挨拶する國分充学長

学校教則講習所の設置に迎えることができます。

学長は、本学の歴史を戦前の師範学校時代を含めて連続的にとらえる視点を示して150周年記念の意義を示しました。現在、文部科学省より指定されている教員養成フラッグシップ大学として、これからも教員養成の在り方を変革するリーダーとしての役割を担っていくと力強く話しました。そのあと、盛山正人文部科学大臣の祝辞を安彦公齊同省大臣官房審議官(初等中等



創基150周年記念式典

教育局担当)が代読し、また東京都教育委員会の浜佳葉子教育長、株式会社おもちゃ王国の高谷昌宏代表取締役社長の祝辞が続きました。

(東京学芸大学辟雍会広報部長 小澤 一郎)

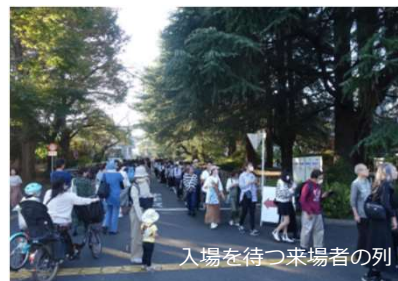
News

第71回小金井祭開催

11月3日(金)~5日(日)の3日間、第71回小金井祭が開催されました。今回は事前予約制を採用したり、食販エリアを設定し食品販売はその制限されたエリア内のみとしたりとコロナ対策をしていました。3日は15時開催でしたが、来場者の長い行列(右の写真)ができていました。



第71回小金井祭は、**事前予約**が必要です!



入場を待つ来場者の列